

プロジェクトリーダー:瀬戸市立図書館

事業実績調書

(1) プロジェクト名	図書館連携事業ビブリオバトル
(2) プロジェクトの成果 (※どのような成果が得られたかについて具体的に記載)	
<ul style="list-style-type: none"> ・市民に大学コンソーシアムせとの活動を知ってもらう機会となった。 ・高校生と大学生の交流ができ、活気ある事業が開催できた。 ・事業通じて、異世代交流ができ、事業が活気づいた。 ・加盟大学間の交流、協働作業が、学生にとって学内では得られない貴重な実践の場となった。 	
(3) プロジェクト実施内容 (※事業の実施方法、時期、場所、回数、市民への周知方法、参加人員等を含め、その内容を具体的に記載)	
2017年4月1日～ 6月30日	<p>学生運営委員の募集</p> <p>学生運営委員の決定 愛工大2名、金城大2名、名学院大1名、名産大2名、南山大1名</p>
6月27日 10:00～12:00	<p>プロジェクトメンバー打ち合わせ</p> <p><会 場> 図書館2階 ボランティア室</p> <p><参加者> プロジェクトメンバー 6名</p> <p><内 容> 学生運営委員の活動内容、諸経費、広報方法</p>
7月6日 19:00～21:00	<p>第1回学生運営委員会</p> <p><会 場> パルティセと4階 第2学習室</p> <p><参加者> 学生6名、プロジェクトメンバー5名</p> <p><内 容> ビブリオバトル開催日・会場の決定、活動内容の確認、チラシの作成</p>
7月29日 14:00～15:30	<p>名古屋市東図書館 (東区高校生ビブリオバトル) 視察</p> <p><参加者> 学生1名、プロジェクトメンバー3名</p>
8月9日 10:00～12:00	<p>第2回学生運営委員会</p> <p><会 場> 図書館2階 ボランティア室</p> <p><参加者> 学生4名、プロジェクトメンバー3名</p> <p><内 容> ルールの確認、当日の流れ、準備するもの、役割分担</p>
9月1日 14:00～15:30	<p>第3回学生運営委員会</p> <p><会 場> 図書館1階 集会室</p> <p><参加者> 学生6名、プロジェクトメンバー3名</p> <p><内 容> 小道具作成</p>

<p>10月15日 13:00～15:30</p>	<p>第4回学生運営委員会 <会場> 図書館1階 集会室 <参加者> 学生4名、プロジェクトメンバー1名 <内容> ルールの確認、当日の流れの確認、設営機器の位置確認</p>
<p>11月19日 14:00～15:30</p>	<p>ビブリオバトル開催 <発表者・エントリー本> 発表順 1 南山大学4年 中根みらの 「王妃の離婚」 佐藤賢一/著 集英社 2 名古屋産業大学4年 鈴木克吉 「桜のような僕の恋人」 宇山佳佑/著 集英社 3 金城学院大学4年 小澤優里香 「世界が終わる前に」 山本弘/著 東京創元社 4 愛知工業大学3年 所美鈴 「虐殺器官」 伊藤計劃/著 早川書房 5 瀬戸高等学校2年 野崎 友莉菜 「2.43清陰高校男子バレー部」 壁井ユカコ/著 集英社 6 名古屋学院大学1年 水上勇一 「十角館の殺人」 綾辻行人/著 講談社 7 瀬戸高等学校2年 長谷川若菜 「夢をかなえるゾウ」 水野敬也/著 飛鳥新社 ※参加者の投票により、チャンプ本は「十角館の殺人」となった。 <参加者> 48名 内訳：学生運営委員7名、発表者7名（うち1名学生運営委員兼務） 事務局8名、参観者27名 ※大会終了後、参加学生と運営委員で意見交換会を開催。高校生と大学生の交流が有意義に行われた。また、次回開催に向けての建設的な意見も出され、来年度の開催が期待の持てるものとなった。</p>
<p>12月5日 13:30～15:00</p>	<p>プロジェクトメンバー打ち合わせ <会場> 図書館2階 ボランティア室 <参加者> プロジェクトメンバー 6名 <内容> 事業の反省、改善点を話し合った。</p>
<p>(4) プロジェクトの今後の課題と展望</p>	
<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の参加者の増加、新たな来館者の獲得。 イベント（ビブリオバトルの開催）の魅力で、新たな来館者の獲得を目指す。 ・新たな文化活動の創出 イベントで人が図書館に集まり、そこでの交流、ディスカッションにより次の知的活動につなげていきたい。 	